



2014 年 9 月 17 日(水)

ハナマルキ株式会社

<ハナマルキ文化支援活動>

「お母さん」をテーマにした、第47回「おかあさんの詩」コンクール、

2014年度の入賞作品が決定致しました。

味噌・醸造製品メーカーのハナマルキ株式会社(本社:長野県伊那市、代表取締役社長:花岡俊夫)は、文化支援活動として、毎年「母の日」に合わせて全国の小学生を対象に「おかあさんの詩」コンクールを実施しております。

今年度は「おかあさん」をテーマにした詩を**全国から 1506 作品応募をいただきました**。審査の結果、特選をはじめ、100 作品以上を入賞として選出させていただきました。

また、入賞作品をすべて掲載した**詩集を制作・発行し、入賞した方、および応募いただいた小学校に無償で寄贈させていただきます**。

「おかあさんの詩」コンクールは、**今年度で 47 回目の実施となりました**。毎年、心温まる「おかあさんの詩」をたくさん応募いただき、また、詩を通じて、それぞれの時代の「おかあさん」像の変化が読み取れます。年を重ねることに、このコンクールの価値は増していくと考えており、当社としては、大事な文化支援活動として継続していきたいと考えております。

<「おかあさんの詩」コンクール・概要>

■応募資格:小学生

■内容:「おかあさん」を題材にしたものならば何でも自由(字数:400 字以内)

■募集期間:2014 年4月 11 日~2014 年5月23日

■審査員:新川和江先生(詩人)、八木幹夫先生(詩人)

<入賞作品>

■特選(2作品)

鳥取県・浦林 千嘉(うらばやし ちひろ)さん<鳥取県・八頭町立大江小学校3年>

兵庫県・牧田 綺姫(まきた あやめ)さん<兵庫県・市川町立鶴居小学校6年>

※特選のみ当社が各小学校に訪問し、表彰をさせていただきます。(表彰は 10 月 20 日、21 日予定)

■秀作(10 作品) ■準秀作(15 作品)■佳作(100 作品)

<特選作品>

お母さんは電子レンジ	三年	うら林	ちひろ
お母さんは、わたしの電子レンジ			
一日のおわりは			
いつもお母レンジでしめくくり			
まだかな まだかな			
ふとんの中でまっ			
あ、たかくて			
やわらかくて			
いいにおいのする			
お母さんレンジがあらわれる			
わたしの体を			
そとつつんで			
ぎゅぎゅぎゅ			
そのまま三分			
「チン」			
心の中の小さな音			
元気まんたん			
でぎ上がり			

20×20

野菜の顔のお母さん	鶴居小学校	六年	牧田綺姫
私のお母さんは野菜みたいだ			
私と妹かけんかすると			
赤いにんじんのようだ			
「ただいま」			
仕事を終えて疲れて帰ってきた顔は			
むらさき色のタマネギのようだ			
おもしろいことがあると			
きれいな色のレタスのように			
シャキッとした顔で			
笑っている			
悲しいときはセロリの葉の部分が			
たれ下がっているようだ			
私がお母さんので一番好きな顔は			
きれいな色のレタスのように			
やさしく笑った顔です			

Corbis-JPEI 35×55

<詩集(昨年の表紙になります。2014 年度版は現在作成中)>

※詩集は非売品です。

